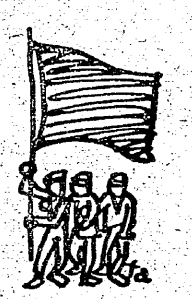
詩

鉱長室から

三川　すぎもと　かづお



さまざまな時を刻んだ
ホッパーの　すぐ横
旧三川鉱選炭場
どれほどの化粧をしたとて
壁にしみついた
石炭のいびつな　黒さと
血の　臭いを消すことはできない

その壁のなかで――
アメリカ生れの　素性の知れた
ミサイルや宇宙ロケットの副産物
「ZD」の味も　悪くはないが
炭粉ふれ――
柱打て――
そんな大きな態度が気に食わん
六千人――二万トンの
血祭り　首切りだあ
これで悪けりゃあと一丁ゆくか
これで薬がきけば
もうけもん
味も　いっそ引き立つというもんだ

六月九日
三池のたたかい以来の
汚れた手が　覆面パトカーを走らせ
ひとり　ふたり引っ立てて行った
けられたら「腹のたつやっか」
長い――怒りは頂天となり
続々と
ミヤウラの坑長室を埋めた
厚い　コンクリートの壁をも
うちくだくかのように
ぼとぼとしった

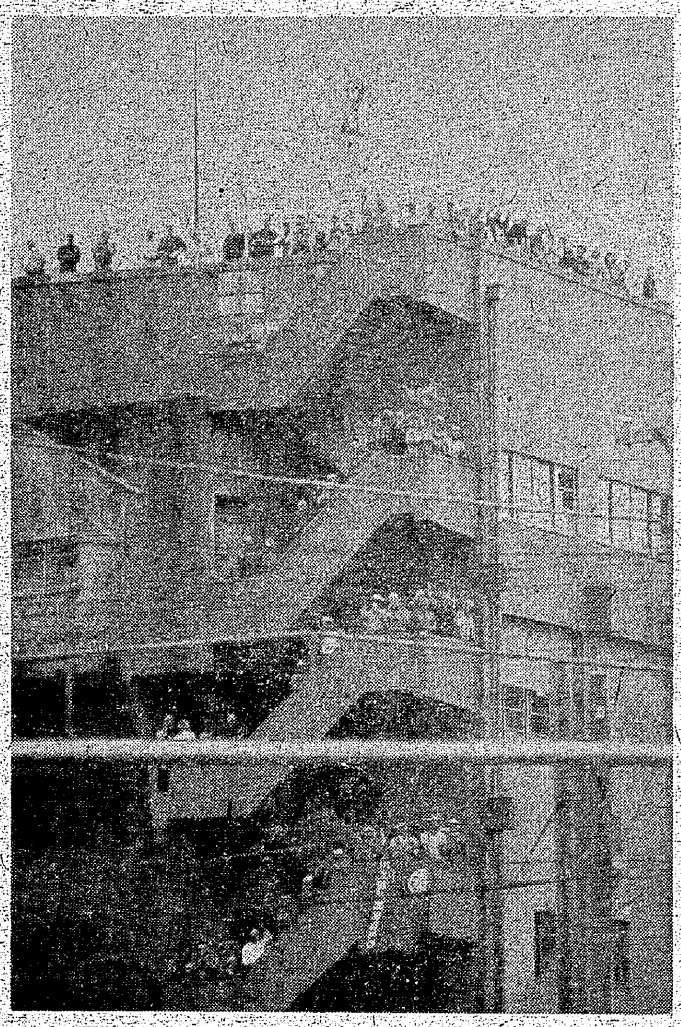
とりまく　数十、百の転制
かれらにも　また
削減、縮小のパニックがある
宮浦は「おかしかばい」ともいう
入・早坑の坑夫は　考える

その時間――
泡をくい　あわて
山の上クラブの　密議がはじまる
百十三日のたたかい
三池のたたかい
その同じ場所で
顔ぶれは変ったが
いぜん　謀議はつづく

これらの　さまを
はじめて見る坑夫
ふたたび見る坑夫
三たび見る坑夫
まなざしは一様ではないが
胸の　高なりはげしく
その波動を
確かに伝えてゆく

一九六九・六・二二

どっちが「ぼんなもんか」と



宮浦鉱鉱長室の座り込みは、全山の組合員から支えられ闘い抜かれた。

発展する文化行事

メーデー行事に入選者

地評　大

去るメーデーのとき、それを記念して行なわれた文化行事（写真コンテスト、短歌、俳句、川柳コンクール、囲碁・将棋大会）に、三池労組からは短歌の部に中尾種夫さん（三川＝実行委員長賞と佳作）と、特別組合員の前田義則さん（宮浦＝佳作）が入選、また囲碁の部で三川囲碁サークルが団体優勝を遂げた。

中尾さんと前田さんの入選歌は別項の通りである。

また、囲碁・将棋大会は年々参加者が急増するいきおいであるので、これからは大地評として仂く者の娯楽文化を正しく発展させてゆくために乗り出すことになった。

それにはまず、きたる十四日夕から〝囲碁・将棋の初心者教室〟をスタートさせるが、聞けば同地評傘下組合には三段以上の組合員が二十人近くもいるといい、教授陣としては多士済々でこと欠くことはない。

去月十五日三段以上の組合員の交流親善試合が行ない、これからのことも話し合ったが発展しだいでは日本棋院と提携をはかって段級昇格なども自主的に行なうようにしてゆく計画も話し合われた。

正しく生きるため　堂々と行動しよう

主婦会本部役員　森川　くみ子

三池で、今年に入ってからだけでも六名の死亡者（第二組合員のみ）を出し、さらに数かぎりない重軽傷者を出しているにもかかわらず、会社が保安を無視してかえりみない態度にいたたまれなくなった宮浦指導部七分会の仲間たちが、「保安を守れ」と要求した事を業務阻害だとして井上さんと江上さんを首切った上、暴力行為があったという事で官憲の手で逮捕させました。活動家に対する不当な弾圧であるとして、その釈放と不当処分の撤回を要求して闘いに立ち上がった組合員に呼応し、主婦会としても活動に立ち上がりました。

会社に保安を守らせる事を勝ち取らなければ、私たち主婦は安心して夫を職場におくる事はできませんし、いつ茶わんをたたき落されて一家が路頭に迷わなければならなくなるかわかりません。

井上さんと江上さんの問題は、お二人の問題でも宮浦だけの問題でもなく、平和を願い、生活を守り、生命を守る私たちみんなの問題と理解しなければなりません。

いまこそ主婦会の普段の活動を生かして団結し、統一闘争を取り組まなければなりません。主婦会としては今後行なわれる地域交流に積極的に参加し、米のひと握りカンパや、組合員の諸行動への激励などを行なって参りました。井上さんと江上さんのお宅に激励に参ったときなど、ご両親や若い奥さんの立派な態度には、返って意を強くして帰りました。

会社側の須崎係長とこんどの処分の動機をつくったといわれる徳田主席係員のお宅に抗議にいって参りましたが、両夫人は同じ主婦として主人がこのような事になられた場合、どう思われるでしょうか。

三井鉱山の職員といえども、生活内容は苦しいという事で、須崎係長夫人は白光中学の先生（第二組合員）として共稼ぎのためすれ違いの生活でくたくたたどぐちをこぼしていられましたが、それでも私たちがどんなに事情を訴えても「皆さんとは立場が違うから」と少しも理解してもらえるようすもありませんでした。

人間としてどう生きるかという事より、会社にお役目大事につとめる事の方が優先的に考えられているようでしたが、このような考えの先生が、子供の教育に当っていられる事実に、心寒くなりました。

共稼ぎしなければ生活できないでいながら労仂者である事を忘れ資本家の手先になり下がって生きる職員を可愛想に思いました。私たちは温い血の通う人間として正しい事を堂々と主張し、人間として生きるために行動しましょう。

写真は、不当にも逮捕された仲間を暖く激励する主婦会員たち

つゆ時の健康

生活医学

医学博士　稲垣　元博

毎日うっとおしい日が続き、不順な気候のためいろいろな病気にかかりやすいので次の点に注意して下さい。

食中毒＝食べものが一番くさりやすい時で、生ものは危険です。とくに寿司、刺身など子供や老人は命をとられることが少なくありません。同時に冷蔵庫に対する過信があやまちのもとで、零度以下で凍結したものならいざ知らず、五度から十度位の温度は細菌が発育するのに最適の温度だということを忘れないこと。冷蔵庫に入れておいても「宵越しの食物」は食べないこと。ジャガイモの入ったサラダ、卵など腐りやすいものはとくに注意して下さい。ブドー球菌による食中毒の他、ネズミの尿便で汚されたゲルトネル腸炎菌によるサルモネル食中毒、病原性好塩菌で汚染された海産物塩蔵食品による腸炎ビブリオ食中毒、東北・北海道地方に多く「いずし」が原因となるボツリヌス食中毒、など大変強い毒素を持った菌による食中毒が多くなって死亡する例もあります。

赤痢＝個人的な注意としては、赤痢に対してはまだ予防注射ができていないので、用便後と食事前の手洗い、生水、生ものを食べないことが最良の予防法です。

チフス＝最近厚生省では腸チフス・パラチフスが少なくなってきたのを理由にその予防接種を法的義務からはずそうとしています。しかしこれは大変なことで集団発生の実例があります。機会をみてできるだけ受けて下さい。

日本脳災＝夏から秋にかけて流行するのでいまから予防接種をやっておかないと、流行しはじめてからでは間に合いません。とくに幼児と老人はかかりやすく、死亡率が高く、たとえ命はとりとめても後遺症として知能障害をのこしますから、大変怖い病気です。

（労仂ニュース）

メーデー文芸　入選作品（短歌）

実行委員長賞　中尾種夫

ピケの夜に踏まれしあの靴磨く鉱山を去る年のメーデーなれば

佳作　右同

生命を守れと書きてぎこちなきプラカード造る竹を削りて

佳作　前田義則

メーデーの陽射し明るしプラカードかかげて妻も仂く仲間

＜豆ニュース＞

南ベトナム36省・地区の中26省・地区に人民革命委員会。〝空中の政権〟になったチュー・キー派

×　×

ドライブすれば欠陥車の恐怖。海水浴には大腸菌の不安。ああ、レジャー受難の時代。